

# 2008年度 早稲田大学 文化構想学部

## 日本史 解答例

### I 古代・中世の都市 <やや易>

問1ウ 問2オ 問3興福寺 問4イ 問5ア

問6西陣織 問7オ 問8摂津職 問9ウ 問10ア 問11オ

問3を「東大寺」と解答してしまった人は、学習の踏み込みが浅い。1180年のいわゆる南都焼き打ちで襲われたのが、東大寺と興福寺の2つの寺院だったことをまとめて思い出しただろうか。

### II 古代～近世の法制度 <やや易>

問1徒 問2オ 問3三善康信 問4エ 問5イ

問6イ 問7ウ 問8目安箱 問9ア 問10ア 問11自検断

難問は問2。五刑八虐の「五刑」は5つとも覚えておく必要があるが、「八虐」の8つは一般の入試ではめったに出題されないため覚える価値がない。こうした問題に出会うと「やっぱり覚えるべきだ!」と考える人もいるだろうが、それは浅はかである。なぜなら他にもっと出題率の高い事柄が存在していて、それらの習得が満足に完了していないからである。もしそれができていれば、この問題を落としても余裕で9割得点できたであろう。歴史用語の取捨選択は、独学受験生はもちろんだが、出題率を把握していない講師にもできないことである。

### III 古代～近代の交通 <やや難>

問1渡来人 問2日系人(日系移民) 問3イ・オ 問4イ 問5イ・エ

問6ア・ウ 問7倭寇 問8オ 問9鉄道

問2はさすがに「移民」という解答は求められていないだろうと考える。一般常識として知らなかった人には難問だろう。他には問3・5・6が受験生の盲点を突く問題であった。

### IV 近世～現代の宗教 <易>

問1エ 問2ウ 問3諸宗寺院法度 問4ウ 問5黄檗宗

問6オ 問7五榜の掲示 問8神仏分離令 問9ウ 問10大教宣布  
問11エ 問12榎本武揚

問11の正誤問題には焦らされた。早稲田では以前に戦後の靖国神社関係が出題されたことがあったため、またそうした難しい問題かと思わされたのである。実際は何のことはない。よく目をこらして読めば見つかる、小さな誤りが隠されていただけであった。それにしても、これでは某J大学の誤文タイプではないか。

## 講評

大問4つをテーマ史による出題で構成し、全体的に易しめな作りになっている。また、どういうわけか近現代はほとんど出題されなかった。易しめな作りなのは、この学部が旧第二文学部の流れを汲んでいるからかもしれない。このため問題の難易度については、来年もそれほど難しくはならないだろうと推測されるが、近現代の出題の少なさについては楽観視しない方がよいだろう。それは他学部の近現代の割合を考えれば当然である。